

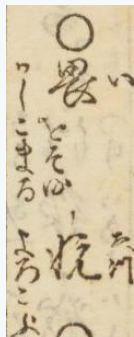
1. 『辞書語彙データベース』の構築

- 『本草和名』『古活字本和名類聚抄』『三卷本色葉字類抄』『落葉集本篇』『文明本節用集』『増続大広益会玉篇大全』『和訓栞』
- 文献間の「語の検索」をするために、語の同定が必要
- ①同じ語であっても文献によって表記が異なる
- ②文献の性格に合わせたデータ構造のためテーブルの設計が異なる

落葉集データベース 試行版 (2023-02)

項目ID	項目名	表	代表字	漢語	和語	和名(古辞書)	和名(辞書)	和名(辞書)
1	表紙	U	一	一	一	一	一	一
2	表紙	U	一	一	一	一	一	一
3	表紙	U	一	一	一	一	一	一
4	表紙	U	一	一	一	一	一	一
5	表紙	U	一	一	一	一	一	一
6	表紙	U	一	一	一	一	一	一
7	表紙	U	一	一	一	一	一	一
8	表紙	U	一	一	一	一	一	一

『落葉集』DB



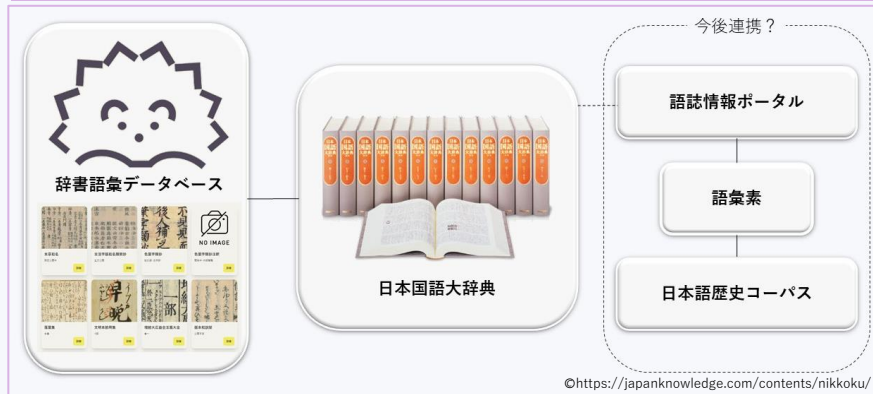
『異法』(Gaihō) (ガイホウ)

P-4

『辞書語彙データベース』の構築と展望 —異種古辞書連携のためのキー策定を目指して—

藤本灯ⁱ 久保柁子ⁱⁱ 劉冠偉ⁱⁱⁱ

ⁱ 清華大学 ⁱⁱ 総合研究大学院大学大学院生 ⁱⁱⁱ 東京大学史料編纂所



©https://japanknowledge.com/contents/nikkoku/



辞書語彙データベース
<https://jisho-goi.koiisho.com/>

- 『日国』を「一」で検索した結果 (見出し・完全一致、昇順)
1. イー【一】
(名)「一」の中国音。いちマージャン用語として用いら
 2. いち【一】
(副) 第一に。一番に。最上見ゆのよきは、たなかごんの
 3. いち【字音語素】
一(1)数の一。ひとつ。ノ間、一葉、一両、一割、一輪
 4. いち【一・名】
【一】(名) (1)数の名。最初つ。*万葉集(8C後)一六
 5. いち【一・市・都・城】
(接尾) 百人の名につける語んと清いち、証文の又言(毛
 6. いっ【字音語素】
1 失の類(供)(1)染む、染だら。ノ淫佚/供女/(3)なく
 7. いっ【一・名】
(名) (1)数の名。最初の基本の意にも用いる。ひとつ。一
 8. いっち【一】
(副) (「いち(一)」を強最も。いちばん。*百文清辨
 9. いん【一】
(名) (「ひと(一)」の変化いう。...

- 『日国』を「二」で検索した結果 (見出し・完全一致、昇順)
1. いち-じつ【一-日】
(名) (「いち」は「一」の呉音。明本節用集(室町中)「有能一日
 2. いち-ち【一-日】
(名) (1)午前零時から午後十二時間をさすこともあり、また、朝か
 3. いち-んち【一-日】
(名) 「いちにち(一日)」の変遷を待歴(まっで)ちやア一日(一
 4. いち-にち【一-日】
(名) 「いちにち(一日)」の変日(二子)借まれ口へ虹をさし」
 5. ついたち【朔日・朔・一日】
(名) (「つきたち(月立)」のC前)二「時はやよひのついたち、
 6. ひと-い【一・ひ】【一-日】
(名) (「ひとひ(一日)」の変を、日つとひ」【方言】(1)いちに
 7. ひてえ【一-日】
【方言】(名) やひひとひ(日一
 8. ひと-い【一・ひ】【一-日】
(名) やひひとひ(一日)
 9. ひと-え【一・へ】【一-日】
(名) 「ひとひ(一日)」の変化は又日和よかれ、やろか信濃の書
 10. ひと-ひ【一-日】
(名) (「ひとひ」の時代も) (1)一日。*万葉集(8C後)一五・三

6. 結び付け作業の結果について

- ・医 い → ①い【医】②い〔字音語素〕③くす【薬】
- ・帷幕 いまく → ①いまく【帷幕】②いばく【帷幕】
- 6-1 代表字(単字)の音読み 17/47字に『日国』URL付与できず
- 6-2 代表字(単字)の訓読み 47/47字に『日国』URL付与完了
- 凡例どおりの同定作業だけでは処理できない例
(落葉集) 易(かはる) — (日国) かわる【代・替・変・渝】
- 6-3 熟語 62/466語が『日国』と語形が一致せず
… 医法(いはう) ~ 漏器(ろうき)

→ 『日国』の不統一な記述に対する対応を機械的に決定しておく必要がある

7. 『日国』の補遺と語誌研究への応用

『日国』の記述の補遺につながるのみならず個々の語誌研究発展への足がかりになる

- ・「異法」…辞書欄がなく、かつ初出が近代
- ・「依然」…辞書欄が近代辞書『言海』のみ
- ・内容上(語釈)の差異が不明瞭な二語が『日国』で別々に立項(例) いぎ【異儀】【異議・異儀・異義】
→作業上は④として2つのURLを付与
- ・「一郷(いちがう)」…『日国』に「いちごう」「いっきょう」
語釈は同義、初出用例は順に近代、近世で、両者辞書欄はなし
→作業上は④「いちごう」⑤「いっきょう」

8. 横断検索実装にむけての展望

- ・『日国』の欠を補う措置案…国立国語研究所『語誌情報ポータル』や『日本語歴史コーパス』の語彙素等との連携?
- ・『辞書語彙データベース』の他の辞書への『日国』URL付与
- ・『日国』の項目を介した横断検索のためのシステム設計・実装

参考文献

- 今野真二(2018) 『日本国語大辞典をよむ』、三省堂
藤本灯(2023) 「色葉字類抄の語彙の性格」
『日本語学 特集：辞書を編む・辞書を引く』42-2、明治書院

謝辞：本研究は、科研費(21K18364、21H00529、23KJ1822)および東京大学史料編纂所「データ駆動型歴史情報研究基盤の構築」プロジェクト、国立国語研究所「多様な語彙資源を統合した研究活用基盤の共創」のサブプロジェクト「語彙資源ポータル拡張」の成果の一部である。

2. 『日本国語大辞典 第2版』の項目を共通キーとして活用

『落葉集(本篇)』の「い」「ろ」部を対象に、『日国』(ジャパンナレッジLib所収)の項目URL(『日国』URL)を試行付与

『日国』：古辞書が収録する漢語や和語、連語の類を
通時的に幅広く収録する唯一の現行辞書

ジャパンナレッジLib：項目ごとのURLを持つ

キリシタン版『落葉集』(1598)：内部構造が古辞書の類型として代表的かつ単純 内容的にも古代語と中世語の両方を含んでおり、『日国』の「辞書」「表記」欄の使用文献に挙がっていないことから、初出を示す『日国』との関連を考えるための好材料となる

3~5. 『落葉集(本篇)』項目と『日国』項目の結び付け

A. 代表字の漢字表記・語形(字音・和訓) B. 熟語の漢字表記・語形(字音のみ)

(A1) 代表字(単字)の音読み

- ①『日国』と『落葉集』の字音の読みが完全一致する「語」
- ②『日国』と『落葉集』の字音の読みが完全一致し、内容に当該漢字を含む「字音語素」

(A2) 代表字(単字)の訓読み

- ③『日国』と『落葉集』の語形(基本形)が一致する「語」

(B) 熟語

- ④『日国』と『落葉集』で漢字・語形の両方が一致する「語」
- ⑤『日国』と『落葉集』で漢字は一致するが、音読みの語形が異なるもの